

資料提供	
平成29年5月17日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (大川・濱田)
電話	0857-85-5011

## 国史跡青谷上寺地遺跡第17次発掘調査を再開します

鳥取県埋蔵文化財センターでは、昨年度から実施している国史跡青谷上寺地遺跡の第17次発掘調査を下記のとおり再開します。青谷上寺地遺跡は保存状態に優れた弥生時代の遺物が出土することから「地下の弥生博物館」と呼ばれており、昨年度の調査では、ガラス玉の製作に関わる「熱を受けて溶けたガラス粒の塊」などの重要な発見がありました。今年度は、5月23日（火）から発掘調査を始め、この遺跡の最盛期の姿に迫ります。また、5月29日（月）から発掘現地を一般に公開します。

については、取材いただき記事等に取上げていただきますようよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 調査期間

平成29年5月23日（火）～11月下旬（予定）

#### 2 場所

国史跡青谷上寺地遺跡（鳥取市青谷町青谷）

※詳細は別紙地図を御参照ください。

#### 3 目的

集落の中心となる部分（中心域）における弥生時代の人々の活動を明らかにする。



熱を受けて溶けたガラス粒の塊

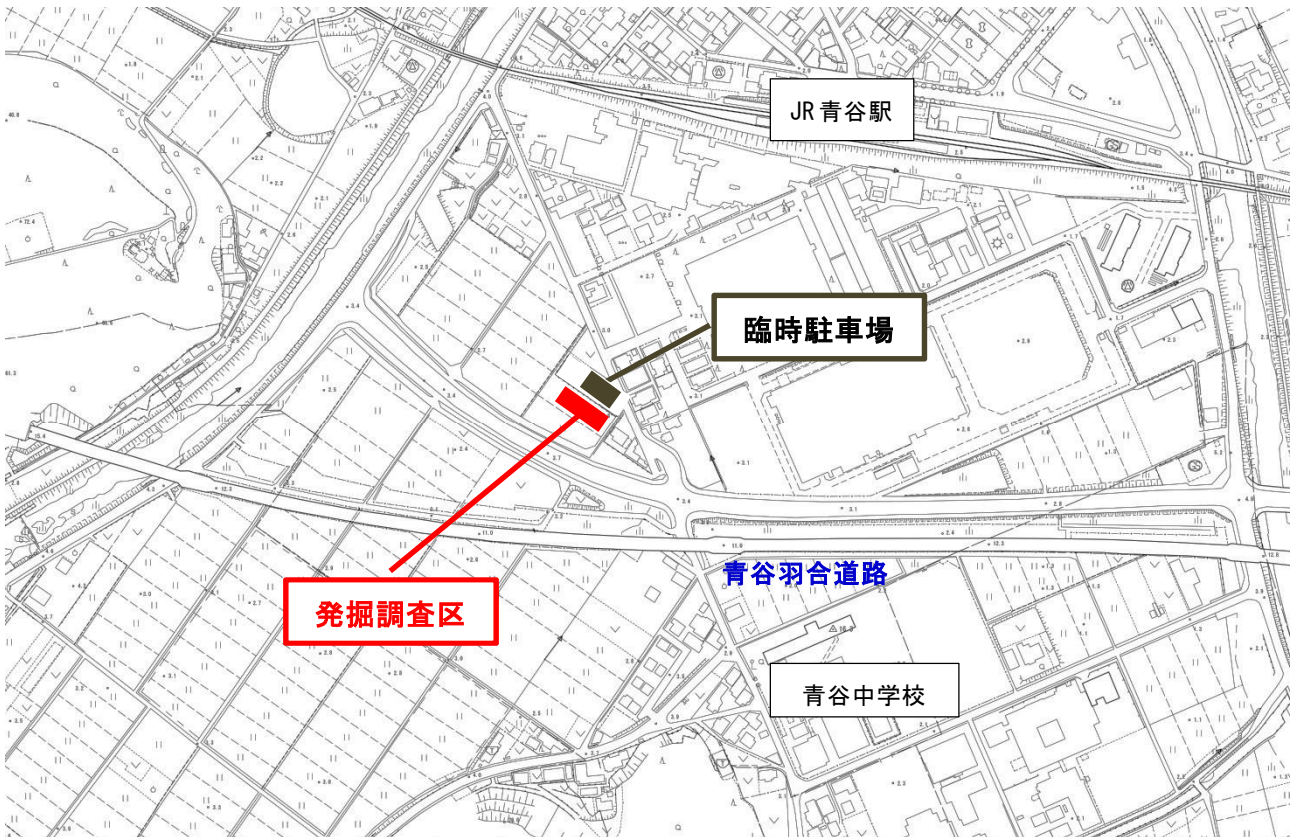
#### 4 発掘調査の一般公開について

- (1) 期間 5月29日（月）から発掘調査終了まで  
※土・日曜日、祝日、雨天等により調査を行わない日を除く
- (2) 時間 午前9時から正午、午後1時から午後4時まで
- (3) 解説 公開時間中は、発掘調査担当職員が発掘調査の状況を御説明します。  
※団体で見学を希望される場合は事前にお問合せください。
- (4) 問合せ先 鳥取県埋蔵文化財センター青谷上寺地遺跡調査整備担当  
電話 0857-85-5011
- (5) その他 現地に臨時駐車場があります。



ガラスの小玉と管玉(装飾品)

平成28年度調査出土品



発掘調査区の場所